

**「かながわグランドデザイン 第3期実施計画 点検報告書（素案）」
に関する県民参加意見等の概要**

「かながわグランドデザイン 第3期実施計画 点検報告書（素案）」について、県のホームページで公開するとともに、県施設への配架や県のたよりに掲載するなど、積極的な情報発信を行いました。また、点検報告書（素案）の概要をコンパクトにまとめた概要版パンフレットを作成し、県政情報センター等への配架により幅広い情報提供を行い、多くのご意見・ご要望をいただきました。

- **募集期間**：令和4年12月20日（火）～令和5年1月19日（木）
- **提出方法**：手紙、ファックス、Eメール等
- **周知広報活動**：記者発表、県ホームページ、県SNS、県のたより1月号、各種イベント等での県民からの直接聞き取り
- **意見の件数**：214件（うち個人204件、市町村10件）
点検報告書（案）への意見の反映件数は、現在、整理中です。

<分野別の件数（暫定）>

分野	件数	分野	件数
エネルギー・環境	22件	教育・子育て	34件
安全・安心	5件	県民生活	30件
産業・労働	20件	県土・まちづくり	20件
健康・福祉	58件	計画全般（その他）	25件
合 計			214件

- 「かながわグランドデザイン 第3期実施計画 点検報告書（案）」への県民意見等の
主な反映箇所

No	意見要旨	対応・反映状況
1	<p>【エネルギー・環境】 鳥インフルエンザの発生が最悪ペースと猛威を振るっており、大量の殺処分により、鶏肉や鶏卵の需要にも影響が避けられないが、しっかりと対策を取り、消費者に影響がないようにしてください。</p>	<p>⇒ [PJ8・農林水産] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。 野生動物侵入防止対策などの徹底を継続することとあわせて、スマート技術を活用した高度な飼養衛生管理により、鳥インフルエンザや豚熱など家畜伝染病の発生リスク低減を図ることが必要です。</p>
2	<p>【安全・安心】 祖母が特殊詐欺の被害に遭いそうになったが、その後、警察署の人が紹介してくれた迷惑電話防止機能付きの電話を設置したら、セールス電話などもかかってなくなりました。祖母も安心して過ごせているので、もっと普及すると良いと思います。</p>	<p>⇒ [PJ10・治安] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。 日々手口が変化する非対面型犯罪について、犯罪傾向や社会情勢も踏まえ、発生した事案に対する的確な捜査を推進し、被害の発生や犯行手口等に関する情報を、行政機関や民間企業等と共有し、緊密に連携していく必要があります。また、犯行ツール対策等に取り組んでいくほか、県民に対する迅速な注意喚起をはじめとする効果的な広報啓発、早期の相談対応等による被害の防止など、きめ細かな対策を進めていく必要があります。</p>

No	意見要旨	対応・反映状況
3	<p>【産業・労働】</p> <p>南足柄市のアサヒビール神奈川工場の操業が終了し、地元の商業、観光に大きな影響を与えているとのことだが、影響力のある企業をもっと県内に誘致していくべきです。</p>	<p>⇒ [PJ6・産業振興] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>「セレクト神奈川NEXT」の取組期間が2024年3月末で終了することから、現在の取組みの効果等を検証し、課題を整理したうえで、今後の企業誘致施策の方向性を検討する必要があります。</p>
4	<p>【産業・労働】</p> <p>村岡・深沢地区のヘルスイノベーション最先端拠点の形成に係る、官民連携が重要です。</p>	<p>⇒ [PJ2・医療] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>村岡・深沢地区でのヘルスケア産業の創出・育成に向けて、県・藤沢市・鎌倉市・湘南アイパーク・湘南鎌倉総合病院の5者で締結している覚書を活用し、この地域で行われる実証事業を支援するほか、他拠点との連携を深めるため、両地域で活動するベンチャー企業の研究開発などの支援をする必要があります。</p>
5	<p>【産業・労働】</p> <p>中長期的な課題や方向性として、人口減少・超少子高齢化による国内の観光需要の減少を見据えた取組が必要です。</p>	<p>⇒ [PJ7・観光] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>人口減少により国内市場が縮小する中、インバウンドの本格再開後、旅行需要の回復をけん引する役割が期待できる海外の富裕層から日本の中でも神奈川が旅行先として選ばれるよう、世界的に意識が高まっている持続可能な観光の観点を踏まえながら、魅力的な旅行商品の造成につなげていく準備を進めていくことが求められています。</p>
6	<p>【健康・福祉】</p> <p>新型コロナウイルスの感染防止対策として行った「マスク飲食」やそれに伴う「マスク飲食実施店認証制度」の科学的な根拠は不明である。多額の税金を投じてきたのであるから、報告書に示す必要がある。</p>	<p>⇒ [PJ2・医療] 「新型コロナウイルス感染症の影響」に反映しました。</p> <p>感染リスクを軽減するため、店舗や施設が取り組んでいる感染防止対策の内容を掲示し、利用者や地域の安心につながる「感染防止対策取組書」の普及とともに、食事中であっても、会話をするときには必ずマスクをつけることを徹底する「マスク飲食」の普及啓発や飲食店等における感染防止対策を徹底する「マスク飲食実施店認証制度」の推進などに取り組みました。</p>

No	意見要旨	対応・反映状況
7	<p>【健康・福祉】</p> <p>高齢者が行方不明になったという行政無線をよく聞きます。認知症の高齢者が多いと聞くので、認知症の方々、家族の方々への支援をしっかりと行って欲しいです。</p>	<p>⇒ [PJ3・高齢者] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>医療・介護体制の整備や認知症に関する理解促進、地域全体で認知症の人や家族等を支援する体制の構築、「食・運動・社会参加」の生活習慣の改善などを旨とする「認知症未病改善」に引き続き取り組む必要があります。</p>
8	<p>【教育・子育て】</p> <p>コロナ禍もあり出産控えもあったと思いますが、出産・育児をしっかりと支援して欲しいです。</p>	<p>⇒ [PJ13・子ども・青少年] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>妊娠・出産・子育てに関する多様な選択を支援する取組みの推進、子どもや子育て家庭を応援する機運の醸成、地域における子ども・子育て支援を社会全体で支える必要があります。</p>
9	<p>【県民生活】</p> <p>トランスジェンダーに対する偏見や嫌悪はまだ根強いので、解消されていくような政策をお願いしたいです。</p>	<p>⇒ [PJ12・男女共同参画] 「プロジェクトをとりまく中長期的な課題や方向性」に反映しました。</p> <p>様々な性のあり方について理解を深めることで、職場や学校をはじめ、あらゆる場面において性の多様性が尊重され、誰もが自分らしく生きられる社会の実現をめざす必要があります。</p>
10	<p>【県土・まちづくり】</p> <p>スマートモビリティには非常に大きな期待をしているので、神奈川県が先進県となってほしいです。</p>	<p>⇒ [基本構想の点検] 「神奈川をとりまく社会環境の変化」に反映しました。</p> <p>スマートモビリティ（MaaS等）など新たな交通サービスの導入を促進し、活力と魅力ある県土の形成を支援する総合的な交通ネットワークの形成を図っていくことが求められています。</p>
11	<p>【その他】</p> <p>税金も限られているので、事業をもっと重点化するべきです。しかし、バランスが大切であり、重点化しながらも「神奈川県らしさ」を忘れてはいけないと思います。</p>	<p>⇒ [基本構想の点検] 「まとめ」に反映しました。</p> <p>人口減少が進み、財源や人材が先細りしていく懸念もあり、より一層の政策の重点化が必要となっています。さらに、地域政策圏の人口の動向も「基本構想」の策定時から変化してきており、それぞれの地域特性や課題の違いを踏まえた、きめ細かな対応も必要となっています。</p>